

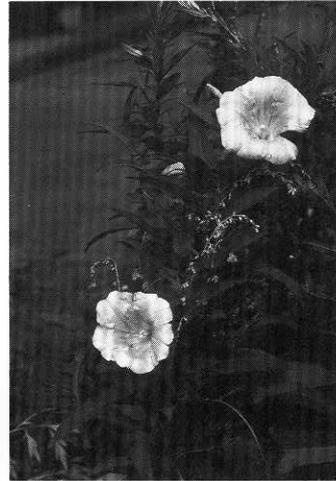
広報たかのす

実習十日目、いま青春。



'92 **12/15**

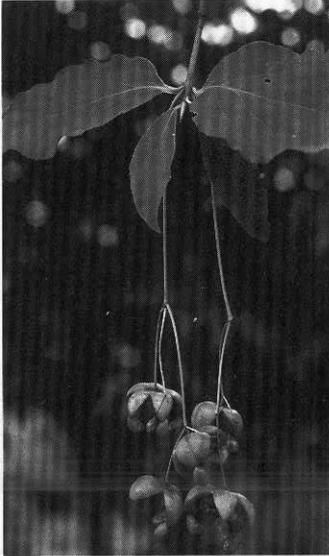
ひるがお (ひるがお科)



▲
花は7～8月。朝顔に対して日中咲くのでこの名がある

◀ 実は9月 五つに裂けて下がる 庭木にすると楽しい

えぞつりばな (にしきぎ科)



[佐戸岱 阿部達雄さん]

15・金	14・木	13・水	12・火	11・月	10・日	9・土	8・金	7・木	6・水	5・火	4・月	3・日	2・土	1・金	31・木	30・水	29・火	28・月	27・日	26・土	25・金	24・木	23・水	22・火	21・月	20・日	19・土	18・金	17・木	16・水
成人の日				鏡開き		閉庁日		七草	新春交流会 (中央公民館15:00～)		官庁仕事始め 出初め式		新春大太鼓たたき初め (大太鼓の館 3日)	元旦 元旦マラソン (役場前スタート 開会式9:00～)	年越し			官庁仕事納め		閉庁日	クリスマス		天皇誕生日		冬至 12月定例議会最終日					

〔表紙のことは〕



11月から12月にかけて、保健婦活動に実習生が加わった。保健婦の資格は、3年かかる正看護婦の資格取得後、さらに1年の学習と実習が必要。卒業と国家試験受験を来春にひかえ、この日は中央公民館での乳児検診を体験。

人口と世帯数

11月30日現在

住民基本台帳による

	前月比
総人口	23,576人 (18人増)
男	11,339人 (13人増)
女	12,237人 (5人増)
(出生	19人 転入 53人)
死亡	21人 転出 33人)
世帯数	7,384世帯(12世帯増)

- 四季の野草 2
- 公民館まつりと生涯学習交流会 4
 パネルディスカッション／伊藤信直氏講演ほか
- 鷹巣町斎場が落成 6
- 今年1年を振り返って 8
- 除排雪のお知らせ 10
- ゆかいななかま 12
 鷹巣混声合唱団／広報クイズほか
- まちの話題 14
 たかのす讃歌発表会ほか
- 健康広場 16
 家庭雑排水の処理についてほか
- 暮らしの情報 18
- 標準小作料の改訂一覧 20



「クリスマスツリー」(50×40cm)

中央公民館パッチワーク講座作品
武藤美智子さん(あけぼの町)



鷹巣農林高校長
秋元哲郎

グリーンメイト
シバン工場長
篠原康夫

虹の街
代表取締役
近藤敏夫

鷹巣町国際交流員
アンドレア・アレキサンダー

地域づくりと生涯学習のあり方を考える

第10回公民館まつりと生涯学習交流会

「地域づくりと生涯学習のあり方を考える」をテーマに第十回公民館まつりと生涯学習交流会が十一月六日、中央公民館を会場に約四百人の参加者を迎え開催されました。午前中は、四人のパネラーによるパネルディスカッション、午後からは、町出身の彫刻家伊藤信直氏による記念講演、生涯学習実践活動の発表、演示として交流会と終日賑わいました。パネルディスカッション、記念講演などのあらましを紹介します。

パネルディスカッション「ふるさと」の夢づくり

鷹巣農林高等学校長

秋元哲郎氏

同じ秋田県内でも生産基盤の違いはあれ、県南の人は自分の作ったものに非常に愛着心をもつ。雪が降って何もない時、即出稼ぎという考えがなく、地域に合った手作業、職人という発想をもっている。また、都会に比べ県北、県南間の人の動き（通勤等）が少なく、県北の人は県南の町村の駅がわからない、それほど地域性が色濃く残っていることだと思ふ。これを逆に地域おこしに使えるのではないか。

グリーンメイトジャパン

取締役工場長 篠原康夫氏

人に何か言われてやるのはいやなものである。一流のイメージを持ち働きやすい環境にするため、アイディアを取り上げ、個人の特性を延ばし遊び心で仕事をする事ができるように心がけている。

空港、工業団地が見込まれる中、分散している町内のアパレル会社を集約し、アパレル館の建設、さらに広い土地を利用し、鷹巣から全国へ向け発送するデリバリーセンターの建設を私の夢としている。

在宅福祉サービス虹の街

代表取締役 近藤敏夫氏

これからの政策として、施設ケアよりも、ホームヘルパーは毎日訪問、ショートステ

イは必要に応じていつでもできるといった、在宅福祉が求められている。しかし、これからは福祉はタダという古い概念を捨て、老後を安心して暮らすためには、それだけの負担があると考えなければならぬ。住民参加の福祉のまちづくりこそが地域づくり、人づくりへとつながる。若い世代も福祉にもっと感心をもってもらいたい。

国際交流員

アンドレア・アレキサンダー氏

現在、町内の外国人は約五十人いるが、空港ができることによってもっと増え、国際化が進むことが予想される。将来の町をつくる若い人が、自分の世界を広めるために国際化、国際交流をすることが大切。言葉は通じなくても外国の生活習慣を学ぶことができる。例えば鷹巣町と外国の町との姉妹都市提携でホームステイをし、その経験を子どもたちに伝えてほしい。身近な国際交流として、私も町民ともっと話をしていきたい。



「公民館ボランティアを目指して」

柳谷 純子 さん



▲「菅江真澄の道を訪ねて」
工藤 敏明 さん



「穏やかなステップで
フォークダンス講座の皆さん



元気よくハイ!!
母と子のわくわく広場

展示



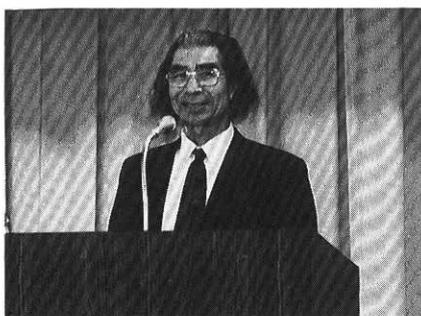
上手ネー 私もやってみようかしら

記念講演『道しるべと芸術』

伊藤信直氏

私が二十二歳で上京し武蔵野美術学校（現大学）に入学した時は、彫刻も木彫りも何も知らず、もしできたらいいなと思っていたものでした。そして自分を表現するのは何か、それは存在を認めてもらうことで、それぞれの分野で独立した表現が大事だと思います。私は手のかからない、感覚で生きる道を選びました。それは、言葉でない会話ができるからです。

私は、朝ごはんのかわりにカリントウを食べ、水をお茶がわりに飲んでアルバイトに出たことも、電車がホームに來てもカッテで足が前に出なかつたことも、三円でたぐあんを買に行つたこともあります。学校は休まず、夏休み学費をかせいだものです。そんな生活の中で粘土をこね、石膏を溶かし作品をつくっていきました。



〈伊藤信直氏〉

1928年 鷹巣町松葉町生れ
1956年 武蔵野美術学校（現大学）卒業
1958年 第12回二紀展で初入選以来、日本芸術家展・新鋭作家賞、新美術展・彫刻大賞、新美術協会大賞、新美術木彫大賞など多くの賞を受賞。
現在、新美術協会常任理事、新美術創造会（S展）代表など

私は裏で、外は見えず頂点にたどり着けないかもしれない。しかし、底辺でもいい助け合い、芸術を大事に育てていくことが尊重されることだと思ひます。今は、マスコミの波に乗って有名だと錯覚してしまう作家が多い。八王子にアトリエを建て住まいを移してから、粘土を積み重ね、言葉にならない作品そんなようなかたまりの夢をよく見ました。そのかたまりは今思えば、対話のない作品であり、それが自分に一番合っている仕事だと思ひました。

そんな中製作したのが鳥をモデルにした「ついでみ」です。鳥は言葉もない、勝手に自分で話しながら、作者の人間性を表現しようと努力しました。人を救いながら自分も救われる。私は今の若い人たちと一緒に新美術を伸ばしていきたいと思ひます。

最後に、定年後の方々へ最後の道しるべとして、レールの上でなく、自分のしたい事を自分が信じたようにやってみること、そこから何が生まれ生きがいに出会うことと思ひます。自分自身にも後輩にも、すばらしい人生であることを示して下さい。

「鷹巣町斎場」

が完成しました

平成三年度から綴子作坂地内で工事を進めていた「鷹巣町斎場」が十二月三日落成し、六日から業務を開始しました。

新しい斎場は、炉を二基備え、床は段差をなくし、壁に手摺りを設けるなど「福祉のまちづくり」に即した近代的な施設。老朽化した旧斎場に替わりお年寄りなど体の弱い方にも優しい施設としてご利用いただくことができるようになりました。

〔主要施設と面積〕

玄関、玄関ホール、事務室	41.97㎡
待合ホール、和室（25畳）	97.86㎡
炉前ホール、炉室、収骨室、機械室	347.42㎡
車イス用、男女トイレ、湯沸室他	44.03㎡

〔その他〕

火葬炉2基、汚物炉1基、霊灰塔、自家発電装置



新しい斎場は旧施設の南側に位置し、敷地は約八千二百平方メートル、ゆとりのある空間になっています。

昭和四十五年にできた旧施設は、築後二十年以上たち、老朽化が激しく、しかも炉が一基しかないため、利用者に不便をかけることがしばしばでした。

そのため、新しい施設の建設を計画、今年四月から建設工事を始めていたものです。

新しい斎場は、従来の「火葬場」のイメージを一新する特長がたくさんあります。

たとえば、

▼炉は煙や臭いが出ない無公害の機能を持つ

▼人生終焉の場所にふさわしいものにするため、建物の外観は白を基調とし、また周囲に池をめぐらし、豊かな雰囲気を持たせた

▼お年寄りや身障者などからだの弱い方でも利用し易いよう床は段差をなくし、車イス用トイレ、壁の手摺りを設置している

▼これまでは二時間半かかっていた火葬時間が一時間四十分に短縮され、一日六件

までの利用が可能など、近代的な機能と感覚を取り入れています。

また敷地内には霊灰塔や散策路、駐車場（二十三台分）を設け、心の休まる屋外空間になるよう配慮しています。

なお、旧施設は解体し、散策道を整備する予定です。

斎場ご利用の祭の手続等

〔ご利用の申し込み〕

死亡届けを戸籍係に出される際、町指定の時間区分を参照の上、火葬ご希望の日時をお申し出ください。

〔使用料〕

火葬に付される方が鷹巣町の住民であった場合は無料、他市町村の住民であった場合は有料（十五歳以上六千円、十五歳未満は五千円）となります。

〔その他〕

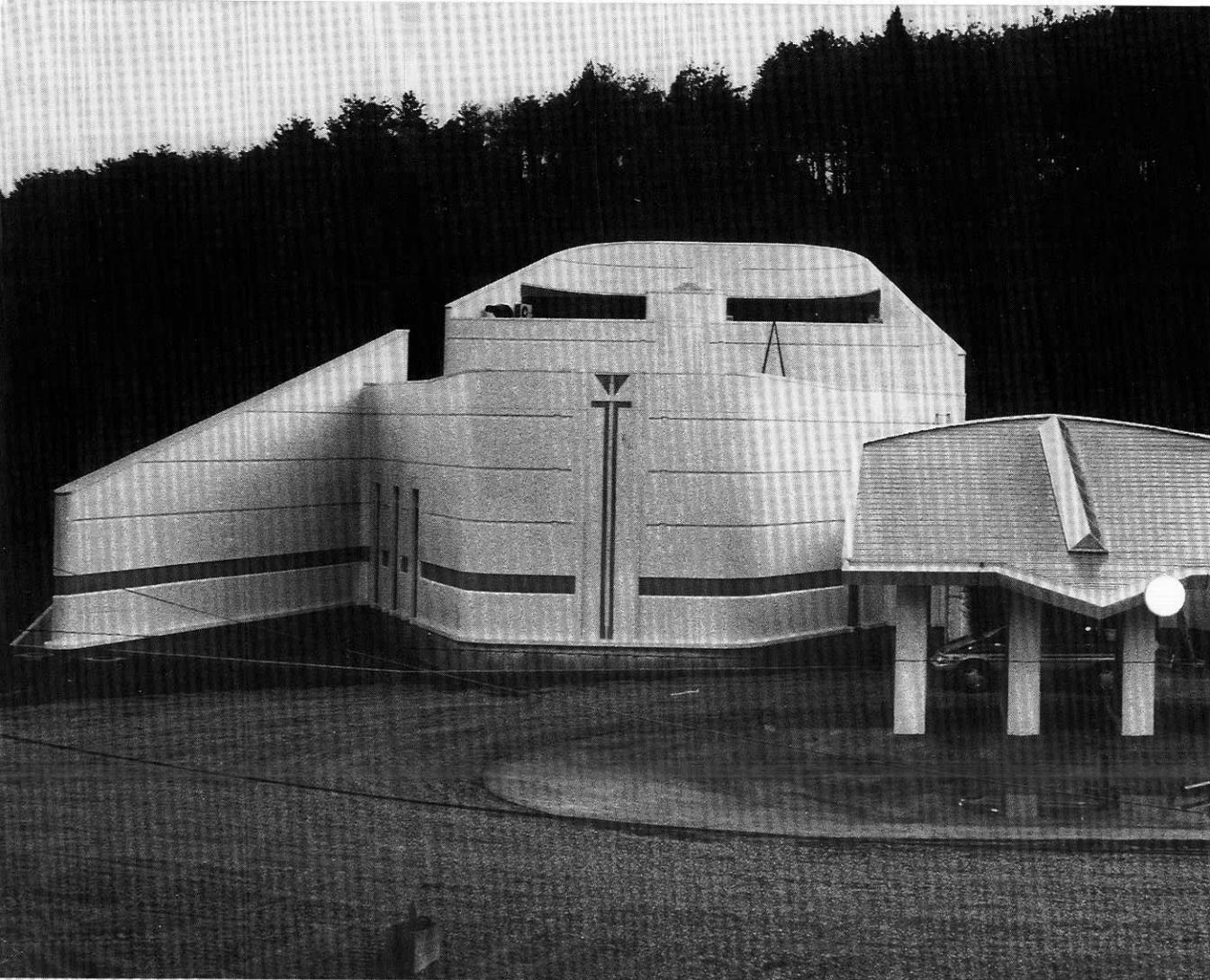
ご不明の点は次までお問い合わせください。

■役場保健課衛生係

☎ 62 | 1111

■鷹巣町斎場

☎ 62 | 0886



◀ 天井部分からも光が入る待合ホール 建物の床全体に段差がなく、手摺りを設け体の弱い方々にも利用し易いよう配慮している

自然光がふんだんに差し込むよう大きな窓が設けられた炉前ホール 従来の「火葬場」のイメージを一新する近代的なデザインになっている



今年もがらばりました

～広報たかのすでまちの一年をふりかえる～

一九九二年 申から酉へ

今年も残すところあとわずかとなりました。一九九二年はあなたにとってどんな年であったでしょうか。今年、大館能代空港が予定事業から新規事業に格上げ、一〇五号線鷹巣バイパスの開通、十八年ぶりの種苗交換会の開催や新世界一の大太鼓の誕生などで大いに話題を呼んだ一年でありました。「広報たかのす」で、皆さんと一緒に町の一年、そしてあなたの一年をふりかえてみましょう。

一月 (睦月)

1日 元旦恒例のばりじよっこ。二年連続西軍の勝ちで今年も商売繁盛!!

16日 県内初の一区画一ヵ所を基本とした大区画は場整備事業がスタート

22日 鷹巣町青果物集荷センターが竣工

26日 第三十回町民スキー大会。久々の好天に恵まれ熱戦を展開

30日 野呂佳子さん(坊沢緑ヶ丘)がアジアジュニアスキー大会で優勝

二月 (如月)

12日 鷹巣高校生が一人暮老

人宅の除雪奉仕

14日～26日 定例議会

三月 (弥生)

7日 コペンハーゲン大学・伊東敬文先生による福祉のまちづくり講演会。町内外から七百五十人が聴講

29日 町議会議員選挙で新人八人が当選。投票率は八九・六%

四月 (卯月)

18日 第三十回河田杯マラソン大会に三百人が参加

第二回福祉のまちづくり講演会で、朝日新聞社論説委員の大熊由紀子さんが講演

19日 全町クリーンアップ
25日～5月5日 中央公園桜まつり

五月 (皇月)

1日 ボランティアアングループ「やまびこ」による声の広報が三百号を達成
18日 町内小学校交歓陸上競技大会

六月 (水無月)

7日 ふるさと踊りと餅っこ祭り。岩手県胆沢町から日本一ジャンボうすが参加。夜は花火大会と、五万人の観衆で賑う

19日～29日 定例議会
28日 少年野球北秋田予選で南中が初優勝

七月 (文月)

12日 新世界一太鼓完成式
15日 村岡前運輸大臣を迎え大館能代空港建設促進特別講演会を開催

19日 県体バレーボールで鷹巣クラブが初優勝
21日 全県中学総体陸上競技

26日 参議院議員選挙で、佐々木満氏が四選を果たす
30～31日 北海道鷹栖町で第四回ホークスサミット開催

八月 (葉月)

14日～15日 町民盆踊り大会
15日 三百六十三人が成人の門出を祝う

23日 老人クラブ全県ゲートボール大会で鷹巣が初優勝
25日 大館能代空港が待望の新規事業へ格上げ。平成十年の開港を目指す

30日 第三十回町民体育祭に千三百人が参加

※全国高校総体フェンシング競技で浅野輝彦君(伊勢町)が優勝

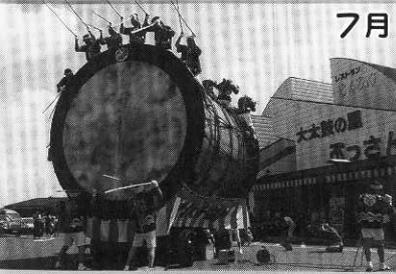
九月 (長月)

5日 県民スポーツ卓球競技で鷹巣町が初優勝

6日 大太鼓叩き合戦夏の陣・どんどこ阿波踊り

12日 学校週五日制スタート
16日～28日 定例議会
23日 東京鷹巣会
27日 秋田内陸リゾート百ヶ

1992年 カメラスケッチ



7月

新世界一大太鼓誕生、直径は3.8m



1月

好天に恵まれて町民スキー大会



8月

大館能代空港 新規事業「格上げ報告会」



2月

鷹生による一人暮らし老人宅の除雪ボランティア



9月

大館能代空港が新規事業に



3月

鷹生町福祉のまちの幕明け、伊東先生の講演会



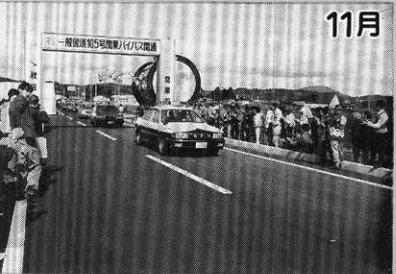
10月

18年ぶりの種苗交換会に61万2千人が訪れる



4月

陸上競技はこれから 河田杯マラソン



11月

105号線鷹巣バイパスが17年の歳月をかけ完成



5月

声の広報300号を達成



12月

非難 向里沢十橋が開通



6月

まちの繁栄に日本のシンボルがまた登場

チャレンジマラソンに全国から九百人が挑戦
●全県中学校女子駅伝大会で鷹中がV2
3日 たかのす劇団が「みちのく太鼓風土記」で旗上げ公演

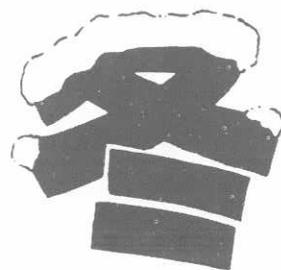
十月 (神無月)

4日 べにばな国体剣道少年女子で長谷川耕子さん(鷹高三年)が五位入賞
5日 出川禮一前町長が自治大臣表彰を受賞
10日 町民駅伝大会
10日 12日 第二十四回文化祭
12日 大館能代空港ターミナルが滑走路の北側に決定。
15日 「空港建設と地域開発」

と題し運輸省の松尾航空局長が講演
24日 東北中学校女子駅伝で鷹中女子が二連覇を飾る
25日 畠山チサ子さん(宮前町)が民謡全国大会で優勝、日本一に
27日 一〇五号線鷹巣バイパス全線開通
30日 11月5日 秋田県種苗

交換会が18年ぶりに鷹巣町で開催
11月 (霜月)
1日 柳沢慎吾、ゆうゆなどを迎える若者のまちづくりフェスティバル開催
13日 国道七号線今泉地内に「道の駅」が完成

17日 綴子農免農道向黒沢大橋が完成
12月 (師走)
3日 新斎場が竣工
5日 公民館まつりと生涯学習交流会
11日 21日 定例議会
25日 東保育園竣工

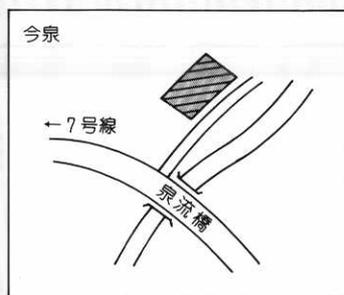
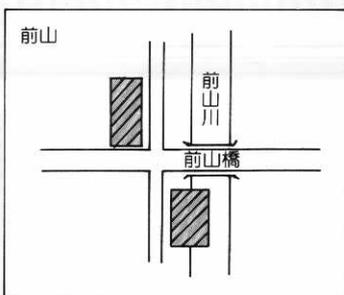
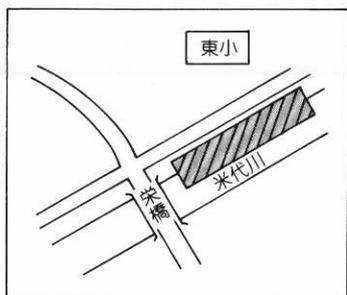
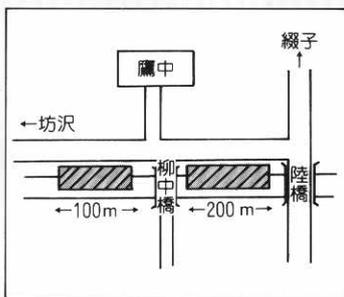
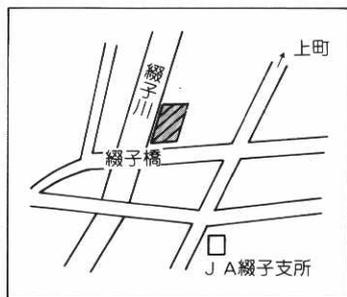


いよいよ本格的な冬が始まります。雪の除排雪は冬期の大いへんな作業の一つですが車や歩行者の安全でスムーズな通行のために、次の事項を守り、処理をお願いします。なお、町で指定する排雪場所は下記のとおりです。

●みなさんへのお願い

- 路上に駐車をしないでください。
- 道路に雪を出さないようにしてください。
- 家の出入口付近に歩道がある場合は、歩行者や車の通行の支障にならないように雪の処理をしてください。
- 屋根からの雪が路上に落下しないようにお願いします。
- 排雪のため上げた側溝のフタは、終了後すぐにもとに戻してください。

町で指定する
雪の捨場所
(全8カ所)



建設工事の入札参加資格審査申請書
(平成五～六年度)の受付について

鷹巣町では、町が発注する建設工事の入札参加資格審査を隔年で実施していますが、平成五、六年度の資格審査について、申請の受付を来年二月に行ないます。申請される方は、町が定める要件を満たした上で、申請書類一式を添え提出願います。

なお受付する工種等については次のとおりです。

■資格要件 (次の要件を満たしていなければ申請できません) ▽国又は県の建設業許可の取得者 ▽経営事項審査を受けている事業所(個人) ▽禁治産者又は準禁治産者でない者、破産者で復権を得ている者

■受付する工種 一般土木工事 建築一式工事 電気工事 給排水暖冷房衛生設備工事 網構造物工事 舗装工事 造園工事 一般塗装工事 吹付工事 路面表示工事 機械器具設置工事 電気通信工事 さく井工事 水道施設工事

■申請書に添付する書類 建設業許可証明書又は許可書の写 経営事項審査結果通知書の写 工事経歴書(過去二年間) 営業所一覧表 技術職員名簿 業者カード 建設業退職金共済事業加入・履行証明書 健康保険・厚生年金保険保険料納入証明書 町税納税証明書 使用印鑑届

■受付期間 平成五年二月一日～二月二十六日まで

※提出部数▽各一部

■申請場所 鷹巣町役場財政課(役場二階)

町長日誌

11/16~30

16日(月)午後、北鹿地域若者のまちづくりフェスティバル実行委員会の反省会が開かれ出席。

17日(火)綴子農免農道向黒沢大橋(全長257.4m)が4年の歳月を経て完成。地域の方々や関係者が見守る中、照内秀雄さん柳谷孝一郎さんの三世代夫婦が渡り初めをした。

105号たかのすバイパスの開通向黒沢大橋の架橋によって、交通網の整備が進んでいる。

また、福祉のまちづくりを目指す実行ワーキングの中間報告会が行なわれ、デイサービス施設の必要性など調査や研究の結果を具体的に発表された。

19日(木)午後、鷹巣町文化を考える会があり出席。中間の報告であったが貴重な意見をいただく。

夜、高橋重敏氏ら4氏の教育功労者受賞祝賀会が交流センターで、行なわれ出席しあいさつ。受賞は町・教育関係者にとって大きな喜び。今後ますますのご活躍をお祈りしたい。

21日(土)大館市北秋田郡陸協40周年記念式典が行なわれ出席。

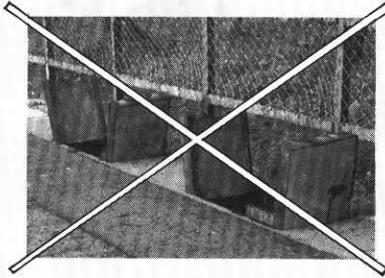
お祝いのあいさつを述べる。

24日(火)降雪の季節を迎え、除雪作業の安全祈願祭が今年も行なわれる。除雪道路は207.3m、通勤通学時間までに除雪ができるよう、万全の備えで臨みたい。

26日(木)議会臨時会を招集。公共下水道事業工事契約は可決。また、議会提出案件の東京佐川急便事件と政治腐敗防止の意見書は否決となった。

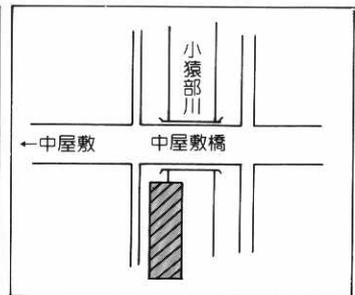
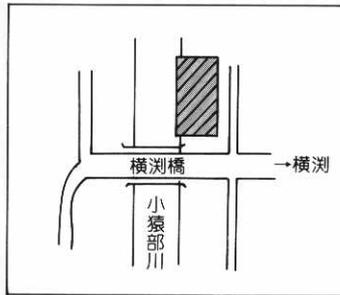
27日(金)鷹巣町社会福祉研修大会が交流センターで開かれ、70人の方々を福祉功労で表彰した。

また、加賀谷テル子さんらが介護の立場から体験発表、鷹巣中の三沢明子さんらが福祉についてすぐれた意見を発表した。

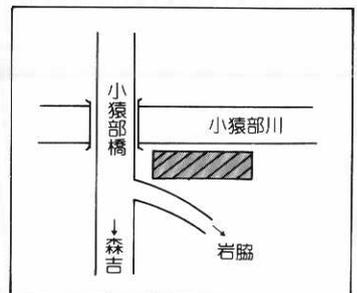


危険!

排雪のため側溝のフタを上げたときは、すぐにもとに戻してください



- 除排雪のお問い合わせは
- 〈国道7号線〉
=建設省能代工事事務所大館出張所
(0186-49-0321)
- 〈国道105・285号線、県道〉
=北秋田土木事務所
(62-3111)
- 〈町道〉
=鷹巣町役場建設課



町では、昨年九月の台風十九号によって被害を受けた町営の建物等の復旧を行って来ましたが、現在建築中の東保育園などを除き、ほとんどの修復が終わっています。

また、同様に被害を受けた自治会館(部落会館等)についても、復旧費用の一部を助成するための制度を設け、援助を行って来しました。

この一年間に対象となったのは十一地区の会館で、再び安心して地域活動ができるように復旧しています。

役立っています「助成制度」



♪ ゆかいななかま ♪

鷹巣混声合唱団
の巻



鷹巣混声合唱団（団長 松尾昭利）は、今年で創立四十年目を迎えるという歴史の古いふるいサークルです。会員は現在二十名、このうち、会歴十年という古参が大半を占める我が合唱団です。しかし、なんとなく続いて来たのは、メンバーが歌を愛し、ハモることのすばらしさを知っているからでしょう。みんなで同じ曲を歌い、ハーモニーが合ったときの感動は何ものにも代え難いものがあります。

一年の主な活動は、春の全県合唱祭にはじまり町文化祭クリスマスコンサートと続きますが、そのほかにも「大館

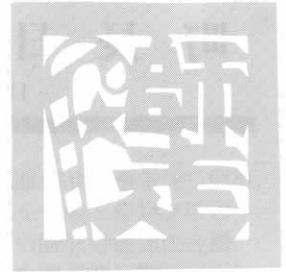
コーロカンパネラ」とのジョイントコンサートや森吉町合唱祭への参加など、積極的に発表の場を求めています。特に、今年も「たかのす讃歌発表会」に参加しましたが、念願のファルコンにおいて小規模ながらも自分たちの音楽づくりができたことは、一つの目的を達成できたものと団員一同、充実感を得ました。さて、ここで宣伝を一つ。来たる十二月十九日（土）、午後六時三十分よりファルコンにおいて、恒例の「第十六回クリスマスコンサート」を開くことになりました。

今年、更正保護婦人会のコーラスの皆さんの賛助出演

を得て行います。曲目は「ハレルヤコーラス」や讃美歌のほかに、ちよつと懐かしい「ブルーシャトー」や「虹と雪のバラード」などです。ひと足早いクリスマスはいかがですか。ご来場をお待ちしています。

合唱団では、一緒に歌う仲間を募集しています。年齢・性別・経験はいっさい問いません。歌の好きな方、打ち上げの酒やカラオケの好きな方、ハモることに興味のある方はぜひ一度遊びに来てください。新しい世界が開けるかもしれませんよ。

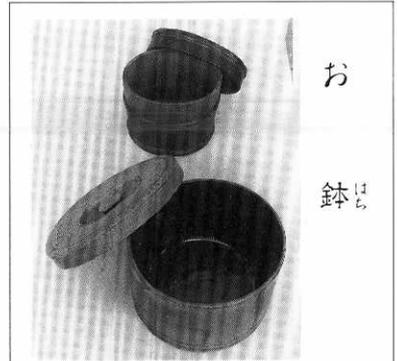
（鷹巣混声合唱団 嶺脇裕徳さん ☎62-1357）



12月
しわす
〈師走〉

●12月の別称

師走＝坊さんも東西に走り回る忙し。坊さんは三界の導師、師が走り回るからの意味。

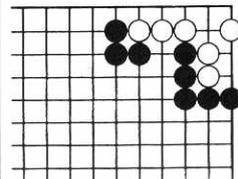


お
鉢

食べ物用の容器。手前のものは内側がウルシ塗りで、主にお祝いに用いる。法事でイガ餅を入れて贈ったり、運動会にアンピン餅を持って行くのに使ったものだった。今ではどこの家庭にもあまり見られなくなっている。

〔松葉町 佐藤富雄さん〕

詰碁



●黒先白死・7手まで
●ヒント…欠け眼ねらい。
5分で2級、1分以内で有段者。

フリッジ

広報クイズ

広報クイズへのご応募ありがとうございます。11月15日号の正解は次のとおりです。

- ▼問1 六十一万二千人 ▼問2 11
- カップリング（ステージ） ▼問3 北側

■当選者（正解者）は次の方々です。
▼熊谷桂子さん（前山） ▼戸嶋玲子さん（坊沢大町） ▼佐藤ヤエさん（舟場） ▼菅原知明さん（あけぼの町） ▼松尾英樹さん（太田）

■12月15日号の問題

▼問1 新しい火葬場が落成しました。正式名称は？

▼問2 鷹巣町の四季や生活をうた

サボりか君

西村 宗



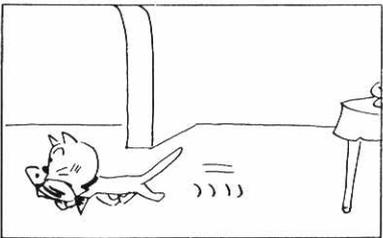
年未は
いそがしい
いそがしい
いそがしい



ネコの
手も
ほかりたい
だわ



ネコだつて
いそがしい
よーよ

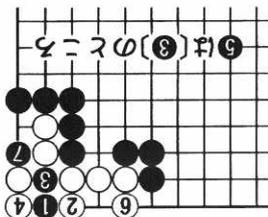


▲合唱団では積極的に発表の場を求めている今月6日には森吉町の「もりよし合唱祭」に参加、「ブルーシャトー」や「虹と雪のバラード」などを歌った



▲恒例のクリスマスコンサートも16回目を迎える 今年 は12月19日(土)に開催、ファルコンで一足早いクリスマスを行う予定

《詰碁正解》黒1はこの一手ですが、白2の次の黒3のホウリコミが気がつきにくい手筋で、以下黒7まで欠け眼。



い上げた交声曲の名称は？
▼問3 「世界人權宣言」が国連で採択されたのはいつ？
【応募方法】
■ハガキに、問題の答えと住所、氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて係まで送ってください。正解者の中から抽選で5名の方にテレホンカードを進呈します。
■応募先 ㊦018-33 鷹巣町花園町19-1 鷹巣町役場広報係
■締め切り ㊦12月31日



ふるさとへの想い高らかに

=ファルコンで「たかのす讃歌」発表会=



子ども会活動で三十八年

小野裕子さんが東北地区表彰

このほど、大館市の市民文化会館を主会場に「東北地区子ども会育成研究協議会」が開かれ、本町の小野裕子さん（本屋敷、64歳）が子ども会育成者および指導者の部で表彰を受けました。

小野さんは昭和二十九年につくし子ども会を結成されて以来三十八年間、様々な子

も会活動をはじめ、親の会での指導、また青少年の健全育成に力を注がれて来ました。

最近では子どもも少なくなり、学校行事も増える中で、子ども会活動も難かしくなっています。 「子どもたちのために地道に活動を続けていきたい」と小野さんは語っています。

ふるさと鷹巣への想いや愛着をうたった第二回目の「たかのす讃歌」の発表会が十一月二十九日、たかのす風土館で開かれ、百人余りの出演者が感情豊かに讃歌をうたい上げました。

たかのす讃歌は、鷹巣町の春夏秋冬、季節の折りなす自然や生活を表現した作品。町が、秋田県出身の作曲家で東京交響楽団の指揮者でもある佐藤菊夫さんに作曲を依頼し完成したものです。

この曲は、吹奏楽の演奏や合唱・独唱から成り、「交声曲」と呼ばれています。

発表会は二部構成。一部は鷹小の金管バンドや鷹中、南中のブラスバンドがポップスやジャズ曲などを楽しく演奏、観衆から大きな拍手を浴びていました。

そして二部が讃歌の発表。鷹高吹奏楽部や綴小児童、町内の合唱グループ、綴子下町大太鼓保存会など百名余りが出演しました。

昨年の発表会より規模は小さいものの、出演者の意気込みは強く、風土館ホールいっぱいに響きわたった讃歌にはふるさとへの熱い想いが強く込められていたようでした。



「ボランティア協議会」発足

＝町内十一団体がスタート＝

鷹巣町内のボランティアグループが一堂に会し、地域福祉の向上を図る、鷹巣町ボランティア団体連絡協議会が、十二月四日結成されました。

現在町内のボランティアグループは十一団体、会員は約二百人。これまでの個々の活動からその拡大を図り、ボランティア運動の輪を広めるために結成されたものです。

当面の活動は、ふれあい電話サービス事業、福祉講座の開催などですが、町がすすめる福祉のまちづくりにも大きな力となります。



大人顔負け、見事なバチさばき

＝第二回鷹巣祇園太鼓審査会＝

第二回鷹巣祇園太鼓審査会が十一月二十三日、たかのす風土館で開かれ、町内の各小学校や愛好者十一団体約百六十人が日頃鍛えた太鼓の腕前を競いました。

この審査会は、鷹巣和太鼓保存会が各太鼓団体の技術向上をねらいとして開催しているもので、参加した子どもたちも大人顔負けの迫力でバチを振っていました。



主な成績は次のとおりです。

〔個人演技〕

〈小学校〉▽最優秀賞＝柳谷愛・畠山悟（東小）

〈中高一般〉▽最優秀賞＝畠山英子・本城谷和子（中央小父母の会）

〔団体演技〕

〈小学校〉▽最優秀賞・バチさばき賞＝東小

〈中高一般〉▽最優秀賞・バチさばき賞＝鼓道

いたわり、思いやりを大切に

＝人権週間で街頭啓発運動＝

皆さんは「人権」について考えたことがありますか。人権とは、すべての人が等しく幸せな生活を営むための基本的な権利のことです。

人権週間が十二月四日から始まり、四日目の七日、町の人権擁護委員や一日人権擁護委員となった岩川町長らが街頭で啓発カレンダーなどを配り、人権の大切さを訴えました。

人権週間は昭和二十三年に「世界人権宣言」が国連で採択されたことを記念に設けられたもので、今年も、「国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう」を重点目標としています。

「変なうわさをたてられ名誉や信用を失った」「学校やクラブ活動などでいじめを受けている」など、どんな些細なことでも構いません。悩み事がありましたら、人権擁護



委員にご相談ください。

- ▽奈良幸恵さん（☎62-1146）
- ▽畠山清吾さん（☎66-2154）
- ▽三沢愛さん（☎62-3936）
- ▽戸嶋玲子さん（☎62-1817）
- ▽黒沢英章さん（☎66-2033）
- ▽高橋美津男さん（☎63-0798）





「水」 汚れた水は地球の涙

「家庭雑排水」が水質汚染の主犯格

水の汚れが急速に進んでいます。その汚れの約七十％が家庭雑排水です。そして、そのうちの半分は台所からの汚水です。家庭から出る汚水が環境破壊につながっています。

「うち一軒ぐらいがやっただってやらなくて……。」というその一軒一軒が集まると膨大な数になります。ほんのわずかな気づかいが、水をきれいにする絶大な効果を生みます。

ポイント1

【流しには必ずくず入れを】
小さくくずやかすを下水に流さないようにするため、目の細かい三角コーナーや水切りネットを使用する。古いナイロンストッキングでも代用できます。

ポイント2

【残り汁は流し捨てない】

みそ汁やスープなど、なるべく残らないよう作りましょう。米のとぎ汁などは鉢植えや土中に浸透させて肥料などにする工夫をする。



ポイント3

【油分は拭き取ってから】
フライパンや食器についた油分やソース、マヨネーズなどは、洗う前に紙などでよく拭き取りましょう

【油のあとしまつ】

年末年始のゴミ収集

■次の期間はゴミ収集が休みとなります。

12月30日(水)～1月3日(日)

▶休み期間中は、各家庭で計画的に整理し、ゴミ集積所へは絶対出さないでください。

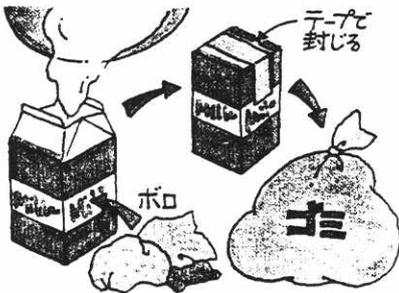
▶冬期間は除雪車の運行の妨げにならないようゴミを出してください。

■町営ゴミ埋立地(藤株)は

1月1日(金)～3日(日)まで閉鎖します。

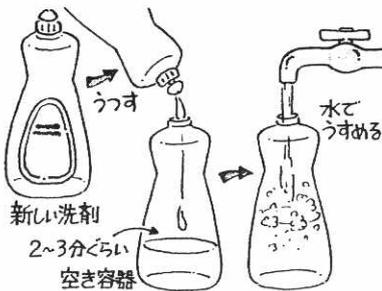
- ・1月15日(祝日)の燃やせないゴミの収集日にあたっている下記地域は1月22日(金)に変更となります。(南圃楽・沢口・緑ヶ丘・蟹沢地区)
- ・1月15日(祝日)の燃やせるゴミは休みです。

新聞紙などに浸み込ませて燃やせるゴミに出すか、牛乳パックにボロ布を入れて浸み込ませ、限度に達したらテープで閉じて燃やせるゴミに出す。



ポイント4

【洗剤は薄めて使用する】
台所の洗剤はあらかじめ薄めて用意しておく。一回で使う量は控えめに。洗濯の洗剤も適量に、さらに控えめに。



12月の健康ごよみ

■16日（水）

○リハビリ学級

内容—健康相談・リハビリ学級
場所—中央公民館ホール

■21日（月）

○母子健康手帳交付

と第1回妊婦教室

受付—午後1時～1時30分

（妊婦教室終了は3時）

場所—中央公民館健康相談室

持参—印かん

○第3回妊婦教室

時間—午前10時～正午

場所—中央公民館健康相談室

内容—赤ちゃんの扱い方・育児の
要点・沐浴実習・母乳・断
乳・家族計画等

■22日（火）

○4カ月児健康診査

対象—平成4年8月生まれ

受付—午後1時～1時15分

○7カ月児健康相談

対象—平成4年5月生まれ

受付—午前9時30分～9時45分

持参—母子健康手帳・バスタオル

※場所はいずれも公民館ホールで
です。

■24日（木）

○健康相談と健康教室

時間—午前10時～午後3時

場所—中央公民館健康相談室

内容—お酒と肝臓

お知らせ

骨粗しょう症を 予防しよう

骨粗しょう症は、骨が大根にスが入ったようにスカスカになり、もろくなってしまう病気で、このため骨折しやすくなります。

おとしよりが、ちょっと転んだだけで骨折してしまうのはこの病気によるものと考えられています。

骨粗しょう症は、カルシウム不足が原因で起こり、とくに中年すぎの女性に多く起こっています。

運動不足は、骨量を減少させる原因となります。

毎日、室内・室外での運動を心がけましょう。

また、日光浴は、カルシウムの吸収をよくするビタミンDをふやすはたらきをしてくれますから、適度の日光浴も大切です。

散歩などをして運動不足を解消し、骨粗しょう症を予防しましょう。

赤ちゃんは お元気ですか

寒い季節になっても部屋の窓は時々あけましょう。生後1カ月も経てば、外気に触れることも必要です。はだし保育も実行しましょう。

赤ちゃんは、窓をあけて、ひんやりした空気がスーッと入ってきた時や、お母さんが掃除をした時など、何かにつけて、すぐ、くしゃみがでるので、あわてる人がいます。これは体を健康に保つ反射なので心配無用です。

子どもは新陳代謝が旺盛です。病気以外は毎日入浴させてあげましょう。長風呂は疲れますから短時間にします。

生後1年もたつと、体温調節機能はやや発達してきて、少しくらいの気温の変化なら自然に調節できるようになります。この頃からおふろの上り際に、水でしぼったタオルで拭くと毛穴が締まり、皮膚の鍛練ができます。

夜間当番医(夜間診療) 日程表

12月曜日	医療機関名	電話番号
16 水	近藤 医院	62-1155
17 木	奈良 医院	62-1146
18 金	北秋中央病院	62-1455
19 土	藤原 医院	62-2882
20 日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
21 月	盛岡 外科 医院	62-1101
22 火	佐々木産婦人科医院	63-0105
23 水	としま 医院	62-1267
24 木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
25 金	近藤 医院	62-1155
26 土	北秋中央病院	62-1455
27 日	奈良 医院	62-1145
28 月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
29 火	藤原 医院	62-2882
30 水	佐々木産婦人科医院	63-0105
31 木	盛岡 外科 医院	62-1101

○ 応急の診療を要する患者。
○ 往診はしておりません。
○ 仕事や職場の都合で夜間診療を受けるケースは、

診察に応じかねます。
※年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談を受けてください。

暮しの情報

INFORMATION



国民年金納め忘れありませんか

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

いま一度お確かめください。保険料の納め忘れがあると老後の生活を支える重要な柱となる老齢基礎年金がもらえなくなったり、少なくなったりします。

また、思いがけない事故や病気にあっても、障害年金や遺族年金がもらえなくなる場合もあります。

老後に備えるためにも、保険料は毎月忘れず、納めるようにしてください。

心配ごと相談

町の社会福祉協議会では、困っていることや、心配ごと

などで悩んでいる方のため毎週月曜日を「心配ごと相談日」としてあります。

相談ごとはいっさい秘密に扱います。お気軽にご利用ください。

▽時間 午前10時～午後3時
▽場所 交流センター相談室

冬期講座

準備中

中央公民館では、冬期講座（一月から三月）を行います。

次の講座を予定しております。詳しい内容については、一月号で紹介いたします。お気軽に受講ください。

- ▽講座名
- デッサン入門○ふるさとの歴史教室○母と子のわくわく広場○切り絵○太極拳○たのしい英会話○社交ダンス○水墨画○男性の思いやり調理教室○お菓子づくり教室○パッチワーク

体験談の募集

わが家の家計簿

家計簿をつけた体験や生活設計をたてた経験、いずれか

の体験談であれば内容、タイトルとも自由です。

■本文は、二千字（B4版四百字詰原稿用紙5枚）以内
縦書、右上綴り

■家計簿体験談には、支出内訳表、生活設計体験談には生活設計表を添付

■原稿には、応募者名（ふりがな）郵便番号、住所、電話番号、職業、年齢

○同一家計で暮らす家族の名前と応募者との続柄、年齢

○家計簿の記帳年数または生活設計の策定をはじめたときのからの年数

■封筒の表面に「家計簿・生活設計体験談」と明記

▽募集期間 12月1日から5年2月末日まで

▽発表 5年6月頃新聞、テレビ、ラジオ等で

▽送先 秋田県貯蓄推進委員会（秋田市大町2-3-35 日本銀行秋田支店内）

教育改革

モニター募集

文部省では、広く国民から意見や要望を聴き、教育改革

慶弔だより

11月15日～30日

誕生おめでとう



「さいます

藤島 未来（良英 三女）松葉町

和田 祐希（昌己 長女）米代町

藤嶋 幹（聖人 二男）街道町

山口 快人（聡 二男）横瀬

大川 翔平（金光 長男）糠沢

佐藤 星菜（時也 長女）南鷹巣

佐藤 雄介（礼樹 長男）糠沢

北嶋 智弥（一雄 長男）あけぼの町

北嶋 裕弥（一雄 二男）あけぼの町

澤田 翔平（隆 長男）材木町

高橋 美香（均 二女）綴子上町

高橋 由実（一男 長女）住吉町

神成 健（武 長男）小森



二人の前途を祝福いたします

種田 純一（鹿角市）

工藤 隆子（住吉町）

藤岡 均（合川町）

大川 憲悦（相善町）

近藤 満理子（秋田市）

年末年始 役場の仕事

年末年始の役場の仕事は、12月29日から1月3日まで休みとなりますが、戸籍関係、税関係については、次の日程で事務を取り扱います。

■町民課戸籍係

- 29日(火) 午前8時30分～午後5時
- 30日(水) 午前8時30分～正午
- 戸籍関係・印鑑証明などの事務を行います。

■税務課徴収係

- 29日(火) 午前8時30分～午後5時
- 30日(水) 午前8時30分～午後5時
- 税金収納事務を行います。

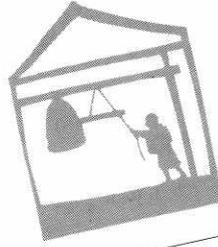
■湯の岱温泉

- 31日(木) 午後3時まで入浴できます。
- 5年1月2日より平常連りています。

固定資産税の納期限十二月二十五日です。

●水道課より 検針日の変更

毎月、月末に行っている12月の検針を26日・27日の両日に変更します。
なお、寒気による水道管の凍結が心配されます。
お休み前にはいま一度凍り止めをお忘れなく。



に関する諸施設の具体化に反映させるため、モニターを募集します。本県からは七名、期間は二年間で、内容は、施策のうち依頼するテーマ・地域の意見等モニターの周辺・地域について、モニターの周知・文書で提出する。を聴取し、文書で提出する。

▽資格 教育改革に関心があり、モニターとして熱意のある二十歳以上の方
議員、公務員(校長・教頭は可)、行政相談員は応募できません。

▽申込み 5年1月14日(木)申込書の請求、問い合わせは県教育庁総務課(秋田市山王四丁目一の一〇二) 〇一八八―六〇一―三二一三

香典返し

このたび次の方々から、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金をいただきました。ご芳志に感謝いたします。

- 良二さんの香典返し
- 小ケ田 中嶋英也さんから
- 亡祖父多郎吉さんの香典返し
- 元町 小坂昌男さんから
- 母ハルエさんの香典返し
- 七日市本郷 長岐正さんから
- ら亡母キヨノさんの香典返し
- 元町 桜庭欣哉さんから
- 母サヨさんの香典返し
- 松葉町 小林一二さんから
- 亡父理成さんの香典返し
- 坊沢大町 津谷正寿さんから
- ら亡父喜代治さんの香典返し

おくやみ申し上げます

- 熊谷新一郎 (72歳) 前山
- 中嶋 ソア (83歳) 住吉町
- 長岐キヨノ (74歳) 本郷
- 薄井 ハナ (80歳) 小摩当
- 島山恵美子 (68歳) 脇神
- 千葉 輝夫 (44歳) 横 沢
- 小林 理成 (83歳) 松葉町
- 高橋 昂平 (5歳) 糠 沢
- 島山慎之助 (82歳) 南鷹巣
- 千葉 要治 (45歳) 中屋敷

- 成田 倫子 あげほの町
- 成田 肇 深 関
- 仲谷 志保子 今 泉
- 湊 明子 泉

標準小作料が改訂になります



標準小作料の算定法式（土地残余方式）

標準額＝粗収益－（物財費＋雇用労働費＋資本利子＋公租公課＋経営者報酬）

※物財費とは種苗費、肥料費、農薬剤費、材料費、光熱費、賃料、農具費、建物費等

■下記の一覧表を目安として小作料を決めてください。

〔標準小作表一覧表（平成5年1月1日から3年間適用）〕

項目	A地域田金額		B地域田金額		C地域田金額		転作田(大豆)		普通畑(大豆)	
	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額
1 粗収益	184,703	174,973	174,973	155,532	51,600	50,000				
2 生産費計	141,425	137,076	137,076	132,174	53,627	42,890				
種苗費	1,661	1,661	1,661	1,661	1,280	1,280				
肥料費	10,975	10,975	10,975	10,975	8,606	6,631				
薬剤費	6,404	6,168	6,168	6,168	2,094	2,094				
光熱動力費	3,406	3,406	3,406	3,406	1,495	1,495				
諸材料費	4,708	4,638	4,638	4,498	1,029	1,029				
水利費	7,925	4,582	4,582	1,414	1,569					
賃料料金	8,499	8,140	8,140	7,422	2,580	2,500				
建物費	6,131	6,131	6,131	6,131	1,957	978				
農機具費	39,434	39,434	39,434	39,434	8,349	4,173				
雇用労働費	879	879	879	879	1,327	1,327				
家族労働費	38,611	38,611	38,611	38,611	19,735	19,735				
資本利子	6,558	6,527	6,527	6,492	2,096	1,158				
公租公課	6,234	5,924	5,924	5,554	1,510	490				
3 経営者報酬	4,950	4,798	4,798	4,626						
4 農地純収益	38,611	33,087	33,087	18,718	▲ 2,027	1,501				
5 水田農業 確立助成金										
6 算定農地純益	38,611	33,087	33,087	18,718	16,000	5,609				
標準小作料	38,000	33,000	33,000	18,000	13,973	5,609				
					13,000	5,600				

■転作を加味した標準小作料は次のとおり計算します。
 [A地域田で、転作率19%、転作作物が大豆、主たる作物が水稻の場合]
 (水稻算定農地純利益38,328円×0.81) + (大豆算定農地純収益13,973円×0.19) = 33,929 = 33,000
 詳しくは農業委員会 (☎62-1111) にお問い合わせください。

広報たかのす
12月15日発行